



連載

みんなで盛り上げよう！ オリンピック・ムーブメント

パラリンピック・ムーブメント事例紹介



NPO法人K-Friends ＜徳島県勝浦郡勝浦町＞



オリンピック・ムーブメントとは、オリンピックの精神(オリンピズム)に従って、スポーツを通じて平和でよりよい世界の実現を目指す活動のことです。2020年に向けて国内でもさまざまな活動が行われています。

今回は、NPO法人K-Friendsが実施しているパラリンピック・ムーブメント関連の取り組みを紹介します。

「ビッグひな祭り」と「ボッチャ体験会」のコラボ

障がい者スポーツの普及・啓発に寄与



1 企画経緯

阿波勝浦には、世界を魅了する文化があります。それは、「元祖 阿波勝浦ビッグひな祭り」です。

「元祖 阿波勝浦ビッグひな祭り」は、1988年から始まり、毎年2月末から3月にかけて盛大に開催され、人口約5400人の町に約3万人の観光客が来場します。

そして、この「ビッグひな祭り」は、2016年8月に開催された「リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック」のジャパンハウスに展示され、3mを超える高さに飾られたひな壇の「おだいり様とおひな様」の姿が、世界各国の人々の心をとらえました。

この取り組みに尽力された、NPO法人阿波勝浦井戸端塾の稲井稔理事長は、「この日本特有の文化をぜひ、2020東京オリパラでも見せてあげたい」との想いを深められており、クラブが主体になって町内の各団体から構成する「スポーツツーリズムかつうら」の協議の席で、その想いを熱く語られました。

さらに「スポーツツーリズムかつうら」の活動の一環で、スポーツツーリズムセミナーを実施した際、松永敬子講師(龍谷大学経営学部教授)から「このビッグひな祭りの存在をもっとアピールし、そのためにはスポーツイベント等との連動を模索することが望ましい」とご教示をいただき、関係者の心に強く訴えかけました。これが転機となり、クラブとして次のような事業に取り組むことになりました。

阿波勝浦満喫フォトオリエンテーリング

実施日時	平成29年2月26日(日)
実施会場	勝浦町農村環境改善センター
参加者数	75名(ファミリー9組40名 一般参加者35名)
主催	スポーツツーリズムかつうら
主管	NPO法人K-Friends
共催	勝浦町、一般財団法人徳島県スポーツ振興財団
協力団体	NPO法人阿波勝浦井戸端塾、ふれあいの里さかもと、勝浦町地域活性化協会、徳島県山岳連盟、四国大学、勝浦町婦人会、勝浦町スポーツ推進委員会、生名ロマンの会、勝浦町商工会、かせやまクラブ

ボッチャ体験会

実施日時	平成29年2月26日(日)
実施会場	人形文化交流館
参加者数	親子連れら約360名
主催	徳島県、一般財団法人徳島県スポーツ振興財団
協力	徳島県障がい者スポーツ協会、NPO法人K-Friends

3

実施2イベントの詳細

同日開催→オリパラへの関心高まる

【阿波勝浦満喫フォトオリエンテーリング】

- スタート地点を中心とするエリア内に26箇所のポイント（難所はポイントが高い）があり、制限時間内にグループやファミリーで地図とコンパスを使って戦略を立てながら効率よく得点を重ねるゲームです。勝浦町商工会に協力をいただき、地元商店もポイントに組み入れ、割引券を発行し商品を購入してもらいました。上位入賞者には、「まけまけいっぱい」（あふれるほどいっぱいの）地元特産品をプレゼントしました。
- ゲーム終了後は、宿泊施設「ふれあいの里さかもと」の特製ランチ「おひなさま御膳」をいただき、おひな様街道から奥座敷の森本邸まで、勝浦町地域活性化協会と四国大学生のボランティアガイドによるウォーキングを満喫しました。
- 最後には、「第29回阿波勝浦ビッグひな祭り」会場を案内し、リオデジャネイロでの展示を再現したおひな様を見ていただきました。

【ボッチャ体験会】

- 「第29回阿波勝浦ビッグひな祭り」会場への入場者を対象に、リオパラリンピックにて銀メダルを取得した「ボッチャ」競技を体験していただき、障がい者スポーツの普及・啓発を図りました。
- 約3万体のひな人形に囲まれた会場で、ミニゲームを実施。県障がい者スポーツ協会のスタッフにボッチャのルールを説明してもらい、参加者は2チームに分かれて、ボッチャ競技を実体験しました。参加者には、勝浦町特産の貯蔵ミカンが贈られました。

実施に至った経緯

フォトオリエンテーリングが、徳島県広域スポーツセンター（一般財団法人徳島県スポーツ振興財団が県民スポーツ課の分室として運営）と連携した取り組みであることから、広域スポーツセンターからの提案により、また、県障がい者スポーツ協会の協力も得て実施しました。

ビッグひな祭りを東京オリパラに出展という大きな目標がある中、県町内では、リオ・オリパラのジャパンハウスに出展した実績が知られていません。また、オリパラを身近に感じる機会が少ないこともあり、普及・啓発は十分でない状況です。そこで、ビッグひな祭り会場内の来場者や関係者が、もっと身近にオリパラを感じられるよう、「普及啓発ブースの設置」とともに「ボッチャ体験会」を導入することになりました。

ボッチャ競技を選択した理由ですが、①誰でもが気軽に体験できること、②リオパラで日本がメダルを獲得し話題性があること、③徳島県障がい者スポーツ協会が普及に力を入れていることなどが挙げられます。

同日開催で相乗効果

フォトオリエンテーリング参加者には、ビッグひな祭り会場に入場できる特典を付加しました。同日開催としたことにより、イベントを通じてスポーツを楽しむだけでなく、ビッグひな祭りを楽しみ、さらにオリパラへの関心を高めてもらうことにもつながりました。

オリパラと障がい者スポーツのPRブース

「阿波勝浦ビッグひな祭り」会場内に、パネルを掲示するとともにパンフレットも配置して、「2020東京オリパラ」に向けてのムーブメントを醸成し、かつ「東京オリパラ」への関心を高めることに寄与しました。



参加者の声(実施後)

- 自然がいっぱいの中を、チームで戦略を考えながら楽しめて、運動と観光が同時にできました。個人では経験できない、おひな様街道のガイドウォークもとても楽しかったです。
- ファミリーで参加しましたが、子どもたちが地図を確認したり、時間を考えたりしながらゲームを楽しめました。また、初めてボッチャ体験をして、リオオリパラを思い出しました。
- 地元参加ですが、まだまだ知らない所があり再発見できました。おひなさま御膳もおいしかったです。
- ボッチャを初めて体験しましたが、自分の地元(東祖谷小学校)で、子どもたちに体験させたいと思いました。

運営者の声(実施後)

- フォトオリエンテーリングは、参加者がSNSを活用して、ポイントを全国に拡散してくれるので、勝浦からの広報発信としては大きな効果となりました。
- 勝浦町商工会に協力していただき、商店をポイントとして特産品等を購入してもらうなど地域活性化に貢献できました。
- 健常者と障がい者が一緒に競技できる「ボッチャ」体験を通じて、障がい者スポーツに関心を持ってくれたので普及・啓発になりました。
- 会場でボッチャを体験した参加者の声をつなげようと、東祖谷小学校でも平成29年8月26日に、一般財団法人徳島県スポーツ振興財団と徳島県障がい者スポーツ協会が「ボッチャ」体験を実施し、さらに普及することができました。

- 今年度も平成30年2月25日(日)に、一般財団法人徳島県スポーツ振興財団と連携した「フットオリエンテーリング」と「ボッチャ体験」を実施します。町内外からの集客を図るとともに、障がい者スポーツの理解を深め、「リオから東京へ」のオリパラ・ムーブメントの機運を高めてまいります。
- 我が町の住民とともに、スポーツツーリズムの推進などスポーツを通じた地域活性化を図りながら、クラブの合言葉『からだ「元気」！こころ「健康」！そして「笑顔」！』を着実に具現化させていきます。

(NPO法人K-Friends 副理事長 秋成 ふみよ)

クラブ プロフィール

設立年月日 平成25年9月13日

所在地 徳島県勝浦郡勝浦町地域

特徴 NPO法人K-Friendsは、『からだ「元気」！こころ「健康」！そして「笑顔」！』を合い言葉に、平成21年に設立、平成25年にNPO法人化されました。勝浦町民体育館・勝浦町農村環境改善センターの指定管理を受託し、スポーツ・文化教室を毎日開催し、スポーツイベントにも取り組み、そして町内の各種団体と連携し、勝浦町の地域活性の一助となっています。勝浦町婚活支援委託事業・勝浦町産業交流課委託事業なども受託しています。地域住民が健康であることで町が活力を持ち、だれもが生涯を通じてスポーツに親しめる社会が実現・定着することを目標に活動しています。

連絡先 〒771-4307 徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪字古川1-1 勝浦町民体育館内
電話番号(FAX同) 0885-42-3671
E-Mail kfriendskss@gmail.com
URL <http://www.kfriends.info/>